



日野・百草山の緑と自然を守り活用する活動(その2)

実施状況	作業道の整備 (今年度の実施目標)	100%	助成区分	植栽	環境保全	調査・研究	教育・啓蒙
			自然観察会 (今年度目標:2回以上)	4回	活動の全体目標に対する達成度	50%	

課題

社会問題として、世代を超えた継続的な自然環境保全が求められています。
また、地域課題として、東京近郊、百草園駅に近い日野・百草山が活用されないまま残されています。

活動内容

- ①保全活動の実施
 - ・日野の自然(百草山)を良好な状態に維持すべく保全活動を継続して実施する。(活動日:2回/月)
- ②百草山を「郷土の自然の大切さを認識」する場とするための環境整備
 - ・作業者および関係者が安全に利用できるように擬木階段の設置(昨年度:25%完→今年度50%)
- ③百草山の自然を理解してもらうための資料の収集と整理
 - ・百草山の自然の状況を調査・整理してまとめる。(百草山の四季(昆虫編)の作成)
- ④市民が参加できるイベントの企画
 - ・市民が日野市の自然を体感できるイベントを開催する。(自然観察会を開催→2回以上目標)

成果

- ◆ 月2回の保全活動を実施し、日野・百草山の自然を良好な状態に保つことができた。
- ◆ 擬木階段の設置40~50%完了、自然観察会等を開催、市民参加の場として有効活用できた。
- ◆ 百草山の自然の状況を調査・整理し「百草山の四季(昆虫編)」の冊子を発行することが出来た。



工夫した点

団塊世代会員が培ってきた経験や知識、人のつながりを活用した活動を推進する。
・理科の先生、建築士、コピーライター等の経験を生かして保全・環境整備の実施や自然調査報告書の作成
・イベントにおいて百草山の自然の材料をベースに会員が作成した物や昔ながらの遊びで楽しんでもらう。

今後の課題

貴ファンドの助成もあり環境整備等、全体の40~50%程度達成できましたが、まだ市民が安全に安心して活動に参加できる状況ではありません。本活動の目的を達成するためには継続した活動が必要です。環境整備等を4~5年程度かけて完成する予定です。本活動をさらに前進させるために継続した支援をお願いします。